

「中央学園」学園運営協議会〔第2回〕 議事録

令和4年7月14日（木）16:00～17:00

1. 開会行事（進行：学園C○北村）

(1) 中央学園学校長あいさつ（東郷小学校：牛島校長）

- コロナ禍の影響で、中央中では学年閉鎖も。東郷小、南郷小ではコロナ感染者が出てはいるが、今のところ日々の学校生活を過ごしている。そこで本日はモニター会を中止し、熟議のみとしたことをご理解願いたい。

(2) 日程説明

2. 熟議（進行：内田会長）

(1) 学園運営協議会会長あいさつ（内田会長）

- 市内学校の不登校児童生徒の支援について。吉武地区の正助ふるさと村内に不登校児童生徒のための自立サポートセンターとして児童・生徒支援センターを開設する予定である。

(2) 熟議：「PTA・地域活動の推進について」

①家庭部会（進行：内田会長）

- 8月11日にナイトウォークを実施予定である。

○あいさつ運動

○SNSについての運動

- ・SNSについてのトラブルが散見される。トラブルの具体としても多様化が見られる。
- ・小中で決まりごとを具体化していきたい。
- 次回に続く。

②地域部会（進行：井浦副会長）

○あいさつ運動を2学期に実施する。

（PTAの活動ではあるが、地域とどのように関わるか。そのために…）

- ・地域にも呼びかける。
- ・あいさつ運動が周囲から見ても分かりやすいように、コミセンのビブスを活用して運動の効果を高める。
- ・生徒会や児童会も中心となって取り組む。
- あいさつ運動の期間などを決め、子どもたちが作ることができるチラシ等を活用。
- ・周知方法として、コミセン便りを使う。コミセン内の4部会でも周知する。

○地域行事

- ・コロナウイルスの感染再拡大が起きている中、南郷地区、東郷地区の祭り等について。
- 福岡県の行動指針に則って開催をしていく。

3. 閉会行事（進行：学園C○北村）

(1) 学園運営協議会副会長あいさつ（井浦副会長）

○サポート隊活動実績（1学期）の報告（別紙を参照しながら）

- ・会員数78名（7月14日現在）
- ・1学期サポート活動の延べ人数80名。
- ・多くの方たちが学校支援にかかわり、その輪が広がりつつある。今後も活動を充実させていきたい。

(2) 教育委員会あいさつ（名切指導主事）

- 熟議から次に、他の方たちへ目的や実施方法の共有化をお願いしたい。

(3) 中央学園学校長あいさつ（南郷小学校：大淵校長）

- 日頃から学校の子供達のために多くの方たちの支援をいただいて感謝している。PTAや地域の方たちの応援や支援があって、子ども達により質の高い教育ができていると実感している。
- 今後よろしく願いたい。

※ 次回予定：10月6日（木）19:00